



インスピレーションになろう

Rotary International District 2800

山形西ロータリークラブ会報

会長：小林 恵一 幹事：菅原 茂秋

地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」 BACK TO BASICS

クラブテーマ 「あなた自身のロータリーを生きる」 ところに奉仕と友情の灯をともそう

◆点鐘：小林 恵一 会長 ◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
◆司会：遠藤 正明 副 S.A.A. ◆会場：大沼デパート



Yamagata West Rotary

第2820回例会

平成30年8月6日(月)

会長挨拶

小林 恵一 会長



8月を迎え昨日から始まった花笠も佳境に入り、山形は夏本番といったところです。台風の接近が気になるのですが、この後も暑さが続くようです。

暦の上では明日7日が立秋。実感を伴いませんが、朝夕の涼やかな風や空の高さ、叢から聞こえる虫の声に秋の気配が感じとれる時

節を迎えます。

来週は月遅れの盆、13日夕には迎え火を炊いて亡くなった人の霊を迎える。帰省した人を交え、久しぶりに家族や友人らと旧交を温め、地域の行事や盆踊りに参加して束の間の出会を楽しみます。そして16日は送り火を焚いて先祖の霊を送る。日本の夏の風物詩です。

いよいよ夏本番を迎えますが、明日以降の暑さは、残暑となります。この後も厳しい残暑が予想されるなか、会員諸氏に於かれましては、健やかに過ごされますようご祈念申し上げますとともに、ご自愛頂きたいと存じます。

さて、RIは8月を「会員増強及び新クラブ結成推進月間」としております。

RIの会員数は、過去20年間120万人台で、増加も減少もしていません。問題なのは、会員の年齢層が上がってきていることです。日本のロータリーも、今世紀以降減少を続け2014年に下げ止まった後は、ほぼ現状維持でありまして「高齢化」が年々進んで来ています。これに危機感を懐いたRIは、2016年の規定審議会で、RI定款から会員資格6項目を削除し、あらたに職業上および地域社会で良い評判を受けており且つ「奉仕する意欲のある人」という簡潔な会員資格に変わっております。

他にもEクラブの設立やそのサポートに関わること、女性会員の入会を積極的に推進すること等を提唱しております。因みにEクラブはインターネットを通して例会や運営を行うクラブで、たとえばSNS等で交流する若者へも、こちらから出向いて接触することが望ましいとしています。また女性会員数の割合については、現状RIが20.7%、日本は6.6%となっており、双方ともに今後は

増加傾向に拍車がかかると予想されています。要するに「現状維持は衰退である」との危機感を持ったということだと思います。会員が減少し高齢化していく現状をくい止めるため規則や運営面でのハードルを下げて、より多様な分野から若い人たちの入会を促進して行こうとするものです。

さて、ここで会員増強とは、単的に会員数を増やすのみならず、会員基盤を熱意ある健康な会員で固めることが重要としており、同時にそれは組織の長期的な健全性を守って行くことを意味します。やみくもに増強するのではなく、奉仕の理念とロータリーの活動に賛同してくれるかがポイントになると思います。

ロータリーは「量より質」と言われてきた経緯がありますが、多種多様な分野から多彩な新会員が入会し「親睦」と「奉仕」を活発に行うことが、如いてはクラブ会員の増強と維持に繋がるものと考えます。

我が西クラブは、当面「量も質も」両方とも大事なこととして対応して参りたいと思っています。

また、ロータリーがこれから先も成長し続けていくことを望むのであれば多様性を受け入れることが不可欠だと考えます。世界の動向を見ますとロータリーは正に変化に満ちています。クラブの運営や在り方が従来と大きく異なる革新的で斬新な新規のクラブが次々に誕生しています。

ロータリーを地域や日本国内の狭い枠内で捉えるのではなく世界の動向を察知し、そのうえでどのように行動すべきかを考えて行かなければなりません。

以上、本日の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

菅原 茂秋 幹事

●今月のロータリーレートは、1ドル112円になっておりますのでよろしくお祈りします。

●皆様のテーブルの上に金沢西ロータリークラブからお届け物をいただいておりますので、皆さん召し上がっていただければと思います。

●本日は例会終了後に理事会おこないますので、理事役員の皆様、どうぞご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

親睦・家族委員会

伊庭 公也 委員

今月は、会員の方が5名、奥様が5名、お誕生日を迎えられます。皆様どうもおめでとうございます

友好クラブ委員会

戸田 正宏 委員長

先日、高知南ロータリークラブの式典に参加しようという案内を差し上げたところ、目標30名のところ、今現在27名でございます。まずまずかなと思いますけれども、締め切りは今月の半ばくらいまでぎりぎり大丈夫だと思いますので、追加参加ありがとうございます。ひとつ皆さん奮ってご参加に手を挙げてください。よろしくお願いいたします。

各委員長方針説明



広報雑誌委員会 大城 誠司 委員長

当クラブの活動を一般の方にも理解していただけるような広報活動および当クラブでの良い活動などを紹介していくことになっております。会長方針に基づき「ロータリーの友」、「ガバナー月信」、両紙の紹介や良い記事などの紹介をしていきたいと思っております。

先ほど情報をさっそくいただいたのですが、「ロータリーの友」9月号に佐藤章夫さんが寄稿された記事が載るといことなので、そのときになりましたらまた改めて紹介させていただきたいと思っております。

この「ロータリーの友」、「ガバナー月信」紹介のほかに、最初にありました、当クラブを一般の方に知っていただくということも重要な活動の内容となっているようです。当クラブの行事や事案については、マスコミ等々への取材依頼をしていきたいと思っております。もしも何か活動あるときはできるだけ早めに情報いただければ、そのタイミングに合わせリリースをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ちょっと話題が離れるかもしれないんですが、一般の方に知っていただくという部分に関して、私は小学校からずっと剣道をしてたんですけども、ライオンズクラブ主催の剣道大会があって、小学生ながら何も知らないんですけども、ライオンズクラブというものに夢がずっとあったんです。大会に出るとライオンズクラブのマーク入りの手ぬぐいがもらえると。それがちょっとかっこいいなみたいなのがありました。できればそのロータリーとして何ができるか分かりませんが、何をやっているかが分からないまでも、できるだけ多くの方、小さい子どもたちにもロータリーというものの存在を知っていただけるような、その辺もちょっと考えていきながら本年度進めていきたいと思っております。



史料管理委員会

武田 周治 委員長

今年度の小林会長は、山形西クラブは60周年という長い歴史があり、その資料の管理が重要であるとの認識され、広報雑誌委員会から分離し史料管理委員会として単独に活動すべきと決めております。

クラブ細則によれば史料管理委員会は、クラブの歴史に関する史料を保存します。すなわち、報告書、会報、写真等、記念誌作成に必要な資料を年度ごとに分類して保管しなければなりません。とあります。

事務局の書棚には、長年にわたる多数の資料が所狭しと置かれております。その中の資料を、次のような考えにそって整理したいと思っております。

- (1) これまでの資料を整理し、保存する資料と記念誌にのせる資料とに分ける
- (2) 70周年誌作成に向けて十分な資料を確保できるようならきかける
- (3) 細則又は附則をもとに、よりいっそう具体的な活動ができるようにする

以下、私見であります、

「年次計画書及び年次報告書」毎年分保存する

「会報」会報まとめ資料にして毎年分保存する

「写真」10年間保存し記念誌作成の資料とする

「記念誌」10年誌から60年誌まですべて保存する

しかしながら、大切な資料が多く、廃棄したり整理したりするにも重要な事項となりそうなので、会長・幹事・常任委員長とも委員会に参加していただき5名で活動をしていきます。そして保管規定案が出来たところでパスト会長による会合をひらいて最終案をまとめさらに理事会の承認を経て史料保管規程を作成していきたいと思っております。



職業奉仕委員会

安部 弘行 委員長

今年は、遠藤商事さんが新事業として、2014年天童に設立いたしました室内野菜工場「イーベジファーム」の見学に行きたいと思っております。あくがなく、苦みや菌が少ない無農薬野菜が1年中安定した価格でどのように供給されるのか、学んできたいと思っております。

会員相互の職業に対しての理解を深めるとともに、会員皆さまの企業の一助になれば幸いと思っております。できれば遠藤靖彦さんをお願いいたしまして、野菜の試食、あるいは盛岡で作っているニンニクなどをちょうだいしてこれればいいなと思っております。奮っての皆さまのご参加をお待ちしております。開催は3月4月になります。



職業交流委員会

西谷 真一 委員長

当委員会はゴルフと西風会、それと今年は新たな試みとして茶道(さどう)、茶道(ちゃどう)の日本的、日本の文化的行事を通して交流を図っていきたくて思っておりますので、今からスケジュールを申し上げますので、皆さんスケジュールングをお願いしたいと思います。

まず、球風会のゴルフコンペが9月30日の日曜日。山形ゴルフクラブです。続いて10月に入りますと、茶道の実演、実地を東原のみじ公園内の清風荘に併設されている、宝紅庵茶室で、実際行いたいと思います。これが10月13日土曜日です。

次が、次の日曜日が7ロータリー対抗のゴルフコンペですから、ゴルフのプレーヤーの方はなかなか厳しいタイトなスケジュールですが、よろしくお願ひしたいと思います。

ゴルフのほうは、年が変わりまして31年4月21日の日曜日。こちらは球風会のゴルフコンペ2回目を企画しております。これは蔵王カントリークラブ。例年ですと4月29日ということで、長い間、日にちが決まっていたんですが、今年は試みとして4月21日。桜の開花といいますか、桜が咲いてるうちにゴルフをできればということで、1週間ほど早くなっておりますが、4月21日の日曜日になっていきます。よろしくお願ひします。

西風会は具体的な日にちは決まっておりますが、来年の2月ごろを予定したいと思います。どちらもよろしくお願ひします。茶道(さどう)か茶道(ちゃどう)か。そこらへん審議のほどは長谷川会員にのちのちご説明いただくことにしまして、私はちょっと分かりませんので、一応、茶道(ちゃどう)と呼ばさせていただきます。10月13日の本番に向けて、9月第1例会のときに、留学生の小林さんの帰国報告のあとに、15分から座学の茶道(ちゃどう)に関する時間も設けてございますので、そちらを頭に入れていただいて、10月13日に実際の実地訓練をしていただきます。世界どこに行っても日本のお茶を粗相なく、皆さん飲んでいただけるようにと企画したいと思いますので、ひとつよろしくお願ひしたいと思います。



社会奉仕委員会

武田 秀和 委員長

まずはじめに、1つだけ大事なこれだけは覚えてもらえればと思います。9月29日、球風会の前日、石巻に芋煮会に行きたいと思ひます。まずこの催事だけ覚えてもらえれば結構です。

去年までの4年間はこちらのほうに石巻の方をお呼びして芋煮会を行っておりましたが、今回は石巻へ行くということで、どのような社会奉仕になるかという、やはり石巻、今徐々に復興進んできてはいますけれども、仮設住宅から復興住宅に移る際に、やはり仮設の中ではコミュニティがしっかりとできていたものが、そこへ移る際にコミュニティが一度、移る先もみんな一緒の場所に移るわけではなくてバラバラになってしまった、あるいは仮設から今度は一戸建てになったりと、やっぱり周りにちょっと協力できる人がなかなか見つからない。そういったことで今、新しくお互いに協力できる体制というのが一旦取れなくなったという状況の方も

いらっしゃるというお話があります。その中で、やっぱり石巻の自治を行っている方とかはいろいろな企画を通してまた新しくみんなですっかりやっていこうと、今動いているところです。

当クラブとしては、秋祭りとしての芋煮会というものを一旦こちらで、現地の石巻自治会様と協力して行うことで、新しくイベントをする機運というきっかけを作りたいと思ひています。

それで、芋煮会をやりますが、それだけでなく協力して石巻自治会様のほうでいろいろなイベントを加えられればと、将来的にはそういった感じのものが、こちらから手が離れて現地の方で何かそういった楽しいことができればということも、将来的には発展できるように今回のきっかけとしたいと思ひます。

また、先週奉仕プロジェクト常任委員長の富田委員長よりありましたように、朝、山形掃除の会様がやっている駅前掃除のほうに協力して、朝の清掃例会ということは今期間中に1度計画したいと思ひます。



ニコニコBOX委員会

後藤 章洋 委員長

ニコニコBOX委員会の使命といひますか、活動の目的は、皆様に気持ちよく多くのニコニコをしていただく。これが最大です。最大の目的かと思ひますけども、そのアプローチの仕方がやはりちょっと難しいということいろいろ悩んでおりました。

先だつて、半田直前会長より「新聞を読み、テレビを見る」といひお言葉をいただきました。これはなんでもかと思ひておりましたけども、やはりここにいらっしゃる会員の皆さまは、多方面で活躍をされているわけでございます。それでそのマスコミのほうに、いろいろと皆様の活動やお名前を拝見することができております。私の頭の中にはニコニコが、委員会のメンバーにはニコニコが浮かびました。

ぜひ、そういう際は、その翌週例会がございましたら皆様のニコニコをぜひお願ひしたいと思ひております。

ニコニコBOXは、一般会計と特別会計というのがあるらしく、これも私、昨年会計をやっていたので、ちょっとわかるようになってきたわけですけども、特別な事業の際に、皆様のその特別な事業を充実させるための貴重な財源になるようでございます。ぜひ今年1年よろしくお願ひしたいと思ひます。



青少年委員会

海和 将浩 委員長

この青少年委員会の活動、目的としましては地域社会で活躍する人材を育成、支援することが青少年委員会の重要な役割と考へます。若い活躍を応援していきたいと思ひております。

具体的には3つ。山形市中高校生英語弁論大会への支援継続。それから山形大学若手研究者への支援。こちらのほうは、例会に講師を呼んで講話をいただきます。それでなかなか若手研究者がいなくて、ちょっと高齢者しかいないんですが、極力若手研

研究者をお呼びして講演させてもらいたいと思います。

それから卒業生を含めた米山奨学生との交流ということで、クラブ催事いろいろありますが、こちらに招待しまして若い活力を注入していきたいと思っております。

それからブラジルに派遣しておりました小林由佳さんが7月帰国しまして、先日7月28日、酒田で地区の報告会をしましてまいりました。この西ロータリークラブでも当然、9月3日の日に帰国報告会をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



ロータリー財団委員会
芦野 茂 委員長

一昨年で100周年を迎えたロータリー財団、正式名称は国際ロータリーのロータリー財団、The Rotary Foundation of Rotary Internationalです。通称TRF、TRFと覚えてください。

ロータリー財団の標語「世界でよいことをしよう」、財団設立者であるアーチ・クランプの言葉であります。また、自らの組織をロータリー財団は寄付を受け、ロータリークラブや地区を通じて実施される人道的教育関係の活動に資金を分配する非営利団体財団であると定義しております。つまり、良いことをしている団体なのです。

しかし補助金が、皆様からいただいた補助金がどのように使われているか、いくら使えるのかわからないことばかりです。先日も海和副幹事と話をしましたが、かなり複雑なことになっております。そこで、今一度皆様にロータリー財団をご理解していただくために卓話を実施する予定でおります。

R I 2800地区目標は1人あたり150ドルです。今年度会員の皆様にはロータリー財団のご理解をいただき、1人100ドルの特別寄付をお願いしたいと思います。

また、私は米山で地区のほうに出向させていただいております。銭、銭、銭ということで、カネ、カネ、カネということで、どこまで集めたらいいのかと思ひまして、皆様のご理解を温かく気持ちで集めさせていただければと思っております。



米山奨学会委員会
早川 徹 委員長

私も米山奨学金というのは何なのかというのは、初め、漠然としてあまりわからなかったです。わかったのは米山梅吉翁の名前を冠した奨学金制度で、留学生を対象にしたものだというのを漠然と感じただけです。

それが、今回これを仰せつかりまして調べましたら、皆さんもご存知だと思うんですけど、「公益財団法人ロータリー

米山記念奨学会は、勉学・研究を志し日本に在留している外国人留学生に対し、日本の全国のロータリアンの寄付を財源として奨学金を支給し支援する、民間最大の奨学団体です。そして、「国境を超えた人的交流を通して国際的な相互理解を深める役割を担い、将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を米山奨学生として奨学することを目的としています」ということが目的らしいです。それを私はわかっておりませんでした。

できるだけ皆さまにもご理解いただきまして、ご寄付をお願いしたいということなんですけれども、今年1年間、1人15,000円を目標として寄付をお願いいたします。クラブのほうから5,000円出ているということですので、1人10,000円を目標としてご寄付をお願いしたいということで活動してまいりたいと思います。

それで、米山奨学会の趣旨をご理解いただくために、米山月間、10月1日に例会の席で米山奨学生をお招きして卓話を予定してまいりたいと思います。

また、芦野さんのほうが地区の米山奨学会学友委員の委員ですので、できるだけアドバイスをいただきながら円滑な活動を進めてまいりたいと思います。

最後に余談ですけれども、先日いただきました「ロータリーの友」、見ましたらば、8月号、9月号が毎年「ロータリー・米山奨学会の基礎知識」ということで詳しく内容が載っておりますので、ぜひ皆さま一読を、ということで終わりにさせていただきます。今年1年よろしく願いいたします。

ニコニコBOX

鈴木隆一さん／「第56回山形花笠まつり」の成功を祈って。今年も安全無事に開催できますように

菅原茂秋さん／8月4日、5日お客様の招待でねぶた祭に行って参りました。週末ということもあり大盛況でした。花笠も大成功に終わることを期待してニコニコします。

佐藤章夫さん／被害のあった庄内・最上地方にはお気の毒ですが昨夜の雨はまさに早天の慈雨。田も畑も生き返りました。私の体にも慈雨が欲しい。

新藤幸紀さん／『童謡百年』の今年も童謡フェスティバルが開催されました。「山形を童謡があふれる街に」というコンセプトで始まったイベントが6回を迎えました。市民の皆様、協賛企業のおかげで大盛況の内に遂行されました。

遠藤正明さん／8月4日に放映された旅の見聞録に出演しました。芭蕉の衣裳を着て、野々村真さんと立石寺山内を散策しましたが野々村さんはカメラが回るとテンションをあげます。私はずーとテンション上げっぱなし。しゃべり過ぎました。もう少し緊張した方が良かったかも。

<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (8/6)	98名	57名	修正出席 (7/23)	98名	83名	79名	95.18%
メイクアップされた会員	(山形南) 長岡 壽一、晋道 純一、佐藤 吉博、松原 洋 (山形北) 風間 義朗						